

綾部生産技術開発センターを強化
—— 綾部事業所増設棟建設に着手 ——

平成17年3月31日
三ツ星ベルト株式会社

三ツ星ベルト株式会社は1999年10月、綾部事業所に三ツ星ベルト技研株式会社を設立し、生産技術の研究開発を行っております。その後、混練り設備などを増設し、綾部事業所におけるゴム関係の一貫研究開発ならびに生産システムの工場として充実を図ってきました。

ここで開発された設備およびシステムはPT.SEIWAインドネシアにその一部を移管、2003年にはタイにその開発された一貫生産設備の工場を完成いたしました。現在、中国蘇州にもその技術を応用した新鋭工場を建設中で、2005年秋に移働の予定であります。

その一方で、綾部生産技術開発センターは設立後すでに6年が経過しており、急速に変化する世界市場に、柔軟かつ迅速に対応すべく、現在の綾部事業所の隣接地15,331㎡を購入し、2階建て4,752㎡の建物を建設、さらに新しい技術の開発に挑戦することいたしました。建物を含め約15億円の投資を行い、「研究開発ならびに生産システム」の強化を図ります。

なお、建物は2005年3月31日に着工し、12月に完成予定で、その後新システムでの配合から生産・製品の研究を進めてまいります。



※左上の薄い色の部分を購入、増設棟はイメージ図